



ふれあいネットワーク

かいなんし 社 協

発行
社会福祉法人 海南市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
〒642-0002
海南市日方 1519-10
TEL 073-483-6777
FAX 073-483-6771
<http://www.kainanshishakyo.com>

第156号
平成30年4月

きてみて体験 ボランティアの集いを開催

★ボランティアを始めるきっかけに…



去る2月17日(土)下津保健福祉センターにおいて、平成29年度『きてみて体験ボランティアの集い』が、下津町ボランティア連絡協議会の主催で開催されました。



受付を担当する中学生

この集いは、より多くの方々がボランティアを始めるきっかけになるよう毎年開催されています。

今年も、下津第一中学校の生徒18名がボランティアスタッフとして参加され、各コーナーを手伝ってくれました。

当日は、天気にも恵まれ300名を超える方が来場されました。



人形劇『かにむかし』

発表コーナーでオープニングを飾ったのは、海南のボランティアグループから参加された亀川人形劇サークルはちの巣の人形劇でした。



格好よく決まったかな!?

次に、こじか保育所の園児によるお遊戯、その後はボランティアによる手品、バンド演奏、紙芝居の読み聞かせや日本舞踊が行われました。

また、体験コーナーでは恒例の手芸や絵手紙、ハイゼックス、さをり織りの他、新聞紙を活用した簡易トイレづくりの体験を通じて、ボランティアと交流されていました。



こんなふう折ってね…

販売コーナーにおいても、その場で作ってくれる温かい食べ物に満足の様子で、全てが完売するほどの盛況ぶりとなりました。

下津町で活動するボランティアグループに関するクイズでは、ヒントを参考に

しながらも多くの方が参加されていました。

来場者からは「いつも楽しみにしています」「ボランティアさんのアイデアが詰まっています」「楽しいです」などの声が聞かれました。

この集いがボランティアを始めるひとつのきっかけになればと思います。

開催にあたり、ご協力いただきました皆様、厚くお礼申し上げます。



炊き込みご飯を販売中



下津保健福祉センターに掲示中

平成29年度 ボランティア養成講座

全4回終了しました



一人暮らしや高齢者世帯が増加する現在、近隣や地域での助け合いや支え合いが必要であり、それらを支えるボランティアの存在は欠かせません。

しかし、海南市におけるボランティア人口は減少してきますので、より多くの方がボランティアを始めるきっかけになるよう平成29年度ボランティア養成講座を全4回開催しました。

第1回での前年度受講者との意見交換では、参加者の「最初は緊張したが、肩ひじを張らずに続けていきたい」との思いに「無理せず自



前年度受講者(右)と意見交換

分にできることを続けてください」と応援メッセージが送られていました。

ボランティア活動を体験する第3回では、2つのボランティアグループに参加され、グループ代表者から、立ち上げから現在に至るまでの経緯やボランティアをするときに気をつけていることなどを聞かれました。



調理ボランティアを体験中

第4回では「自分のできる範囲で、また若い世代の方にも声かけしながら頑張ります」との声が聞かれました。この講座で学んだことがボランティア活動につながることを期待しています。

災害ボランティア講座を 開催しました

去る2月10日(土)海南スポーツセンターにおいて、災害ボランティア講座を開催しました。

「災害ボランティアとは」という基本の説明から始まり、昨年の台風21号におけるボランティア活動の報告、本講座のテーマである「みんなで考える地域住民でできること」と題したグループワーク、最後に和歌山県災害ボランティアセンターの岩崎有吾氏より、災害ボランティアセンターについて講話いただきました。

1. 災害ボランティアとは

まず、災害ボランティアとはどういったものなのか、また、活動の具体的な例や活動する際の必要な心構え・持ち物等について学びました。

2. 台風21号における ボランティア活動の報告

次に、昨年の台風21号において市内でボランティア活動を行った方の、活動の動機や感想等の報告を行いました。また、室山連合自治会長の鈴木新吾氏に、災害時の室山地区の対応等についてお話いただきました。

3. グループワーク

グループワークでは、台風21号において、ボランティアを必要とした方々のケースを基に作成されたモデルケースについて、「ケースに関する困りごとや必要な対応」、「自分が災害ボランティアとしてできることは何か」を考え、グループ内で話し合い、最後に発表しました。グループ内では、

4. 災害ボランティア センターについて

最後に、岩崎氏より災害ボランティアセンターの役割や仕組みについて、また、グループワークの総評をしていただきました。



グループワークの様子

今回学ばれたことを地域やご家族にも伝達していただき、今後の活動に活かしていただければと思います。

内海

きうちこども食堂
 家族やママ友などの友人と
 で始めた海南市初の自宅を開
 放した食堂。
 時間：17:00～19:30
 (土・日・祝日の場合は時間変動あり)
 場所：天理教紀内分教会
 (鳥居 138)

こども無料・大人300円



海南市に現在「こども食
 堂」という名で新しい居場
 所が2カ所できたことを皆
 さんご存知でしょうか？
 月1回、地域住民を中心
 としたメンバーが無料また
 は低額の食事を提供するこ
 とで子どもはもちろん、そ
 の親や祖父祖母まで世代間を
 越えた交流の場となってい
 ます。
 海南市社会福祉協議会で
 は、子どもたちが楽しめる、
 楽しむ子どもを大人が見て
 楽しむことはもちろんのこと
 と、お母さんもホッと一息で
 きる、おじいちゃん・おばあ
 ちゃんと交流できる、引っ越
 してこられた方のお友だち
 づくりの場として、また調理
 する側も生きがいづくりや
 仲間づくり、楽しんで活躍で
 きる場としても地域の方々
 と共に親しみのある場所に
 なるよう応援しています。

◎問い合わせ先

海南市社会福祉協議会

☎4833-6777



おとなもこどもも誰でも



黒江船尾

こども食堂
 オナカスイータ～小さな家～
 ボランティアグループと医
 療法人の地域貢献。お互いの
 思いが繋がり、介護施設を開
 放して食堂になりました。
 時間：18:00～20:00
 場所：らそ恵友(船尾257-7)

こども無料・大人300円

心配ごと相談所開設日程



皆様方の日常生活上の心配ごと相談に、相談員が応じています。
費用は無料、秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。
4月の日程と相談員は、次のとおりです。
また、下線のついてる日は行政相談委員による相談も行っております。

<p>【場所と時間】 海南保健福祉センター1階 相談室1 午前10時～午後4時</p>	<p>4月 6日(金) 追田 暁子、紙谷 将和、寺岡 太一郎 13日(金) 朝井 郁子、杉本 昌子、小谷 きみよ 20日(金) 宮本 純子、松村 鈴美、榊原 文夫 27日(金) 角井 ちづ子、間瀬 節子、井上 弘</p>
<p>【場所と時間】 下津保健福祉センター1階 相談室1 午後1時～午後4時</p>	<p>4月 10日(火) 中田 建三、田中 福一、倉方 弥生 26日(木) 岡本 文夫、前山 五郎、宮本 年美</p>

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。・相談員が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



心配ごと相談所をご活用ください!



CASE 1

どこに言ってもいいかわからない
こんなこと言ってもいいのかな?



CASE 2

家で一人で考えているともやもやする
誰かに聞いてほしい



CASE 3

子どもの成長について
気軽に話せる相手がいらない



CASE 4

身内には言いにくい...
人には聞かれない...



家族のこと 健康のこと お金のこと 自分の気持ちのこと...

心配ごと相談所は、どんなことでも、**気軽に** **気楽に**

話ができる **よろず相談所** です。お気軽にお越しください。



お問い合わせ
 海南市社会福祉協議会
 海南市日方 1519-10
 海南保健福祉センター内
 ☎073-483-6777
 海南市社会福祉協議会下津事業所
 海南市下津町上 14-6
 下津保健福祉センター内
 ☎073-493-2711

- ・匿名
- ・「指定寄附」【現金】
- ・H・Y 交通遺児のために
- 社会福祉協議会
- ・「一般寄附」【現金】
- ・海南市グラウンドゴルフ協会
- ・匿名 南風園へ
- ・「指定預託」【現金】
- ・子ども食堂オナカスイータへ
- ・「指定預託」【現金】
- ・海南東ロータリークラブ
- ・きょうちこども食堂へ
- ・匿名
- ・「任意預託」【現金】
- ・美咲えびね花の会
- ・加茂組仏教婦人会
- ・匿名
- ・「指定預託」【現金】
- ・「敬称略」
- 善意銀行

善意銀行並びに社会福祉協議会へご寄附いただき、誠にありがとうございました。
 (平成30年2月5日) ~ (平成30年3月4日)

寄附お礼